

今夏の電力需給見通し

2020年5月27日
北陸電力送配電株式会社

経済産業省の電力・ガス基本政策小委員会において、今夏の電力需給に係る見通し・対策がとりまとめられ、本日、政府としての電力需給対策が公表されました。

北陸エリアの今夏の電力需給見通しは以下のとおりです。本見通しは、電力広域的運営推進機関がとりまとめた電力需給検証報告書においても公表されています。

【北陸エリアの今夏の最大需要断面の電力需給見通し】

猛暑（2019年度並みの気温）の場合

（送電端、単位：万kW、%）

	7月	8月	9月
供給力	641	610	549
最大電力	520	520	465
供給予備力	121	90	84
供給予備率	23.2	17.3	18.1

（注1）調整力及び需給バランス評価等に関する委員会「電力需給検証報告書」より抜粋。

（注2）供給力は電源Ⅰ'（主に厳気象時等の需給バランス調整に活用できる電源等）、火力増出力運転を考慮。最大電力はいずれも一日最大で想定している。

なお、同小委員会において、全国の各エリアで安定供給に最低限必要とされる予備率3%を確保できる見通しが示され、北陸エリアにおいても今冬に引き続き、国として節電要請を実施しない方針が示されました。一方で、猛暑による需要の急増や発電所の計画外停止に備えることも示されました。

当社といたしましても、電気設備の保守点検を確実に実施する等、引き続き電力の安定供給に努めてまいります。

引き続き電気の効率的なご使用にご協力をお願い申し上げます。

以上